

**aiwa**

12インチ Windows 2in1 タブレットPC

**aiwa tab WS12-2**

**JA5-TBW1202**

**ユーザーマニュアル**

# aiwa

12インチ Windows  
2in1タブレットPC

## aiwa tab WS12-2

### ご使用の前に

本製品を正しくご使用していただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

- ※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
- ※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- ※本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ※当社では常に製品の品質改善を行っておりお客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差がある場合がございますがご了承ください。
- ※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
- ※本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

# 目次

<b>はじめに</b> .....	4	<b>基本操作</b> .....	25
セット内容.....	4	スタートメニュー.....	25
ご使用前のおことわり.....	5	アプリを開く.....	26
本製品について.....	5	アプリを閉じる.....	28
<b>安全上のご注意</b> .....	6	アプリの切り替え.....	29
警告.....	6	仮想デスクトップ.....	30
注意.....	9	アプリの分割表示.....	31
<b>使用上のご注意</b> .....	11	アクションセンター.....	33
電波法 / 電気通信事業法に関するご注意.....	11	通知とカレンダー.....	34
電波干渉に関するご注意.....	11	ネットワーク設定.....	35
電波障害に関するご注意.....	11	省エネ機能.....	36
お手入れに関して.....	11	キーボードを使う.....	37
結露 (つゆ付き) に関して.....	12	タッチパッドを使う.....	38
青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について.....	12	スクリーンキーボードを表示する.....	40
廃棄について.....	12	音量の調整.....	41
内蔵電池について.....	12	<b>外部接続</b> .....	42
<b>各部名称</b> .....	13	USB デバイスと接続する.....	42
正面、上面、左側面.....	13	外部ディスプレイと接続する.....	43
右側面、背面、底面.....	14	ヘッドフォン / イヤフォンを使う.....	45
キーボード部.....	15	<b>メモリ、ファイル管理</b> .....	46
<b>本体とキーボードの接続</b> .....	16	外部メモリを使用してファイルを追加する.....	46
本体とキーボードの接続.....	16	メディアを取り外す.....	47
<b>電源ボタンの操作</b> .....	18	ディスク領域の確認.....	47
電源オン.....	18	ファイルとフォルダー.....	47
電源オフ (シャットダウン).....	18	<b>アプリを使う</b> .....	48
再起動.....	19	主なアプリ.....	48
スリープ.....	20	カメラを使う.....	49
スリープの解除.....	20	<b>設定</b> .....	51
<b>充電する</b> .....	21	設定画面.....	51
AC 電源アダプターでの充電.....	21	コントロールパネル.....	54
<b>タッチパネル</b> .....	22	<b>トラブルシューティング</b> .....	56
タッチパネルの操作方法.....	22	主な仕様.....	58
<b>初期設定</b> .....	24	<b>アフターサービス</b> .....	60
設定手順.....	24		

# はじめに

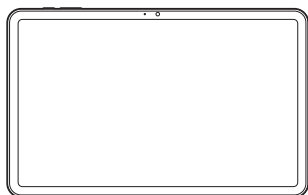
お使いになる前に必ずお読みください。

## セット内容

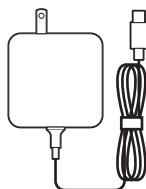
本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

※イラストと実際の形状は、変更になるなど、若干異なる場合があります。

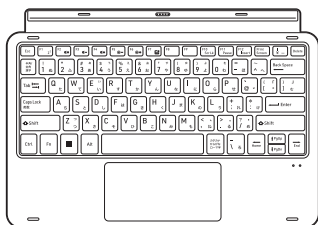
### ■ 本体



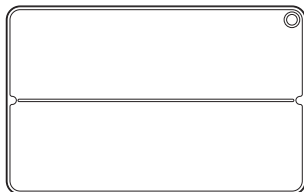
### ■ AC電源アダプター



### ■ キーボード



### ■ カバー



### ■ スタートガイド [保証書添付]

## ご使用前のおことわり

- お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、そのほかの不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害（データの損失、そのほかの直接的、間接的な損害）、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電氣的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
- 重要な内容は、必ずほかの記録媒体にバックアップしてください。
- 本製品の USB Type-C 端子に、AC 電源アダプターまたは USB ケーブルを接続した場合、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所では AC 電源アダプターや USB ケーブルを接続しないよう、ご注意ください。
- お客様ご自身がインストールされたアプリのご使用は、自己責任でお願いいたします。

## 本製品について

- 本製品でネットワーク機能をご利用の際には、無線 LAN 対応機器およびインターネット回線接続などが必要です。
- インターネットに接続するには、別途プロバイダー (ISP) とインターネット接続サービスのご契約が必要です。
- 電波法により、5.2GHz 帯および 5.3GHz 帯 (W52/W53) の屋外使用は禁止されています。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します



**警告**

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されるもの



**注意**







取り扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるもの、または物的損害(※3)の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。

※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。

※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

 禁止 禁止 (してはいけないこと)	 水ぬれ 禁止	 ぬれた手でさわら ないこと ぬれ手 禁止
 分解禁止	 指示	 電源プラグを 抜くこと 電源プラグ を抜く

## 警告



指示

- 下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
  - ・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
  - ・本製品内部に水や異物が入った場合
  - ・本製品を落とした場合
  - ・本製品が破損した場合
- コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

**上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。**

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 警告



水ぬれ  
禁止

- 本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。



禁止

- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



ぬれ手  
禁止

- ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



分解禁止

- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。



禁止

- テーブルクロスやカーテンなどを掛けないでください。じゅうたんやふとんの上に置かないでください。



禁止

- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。



禁止

- 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。



禁止

- 梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。



禁止

- 落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。



禁止

- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 警告



### 指示

- 次の場所では電源をお切りください。
  - ・ 満員電車の中など混雑した場所
  - ・ 病院内や医療機器のある場所
  - ・ 航空機内
- 電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。



### 指示

- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。



### 指示

- 充電機の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電機から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入った場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
- 充電機の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。



### 禁止

- ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、ただちにきれいな水で洗い流し、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。



### 禁止

- 下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
  - ・ 直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
  - ・ 高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
  - ・ 押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 注意



指示

○心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。



禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。



禁止

○タッチパネルの表面を強く押したり、爪やボールペン、ピンなど先のとがったもので操作したりしないでください。タッチパネルが破損する原因となります。



禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。



禁止

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

○ほかの電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合はほかの電気機器からできるだけ離してください。



禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。



指示

○本製品の使用中や使用直後、充電中は本製品が熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。



電源プラグを抜く

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。

# 安全上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 注意



### 指示

- 本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
- お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。



### 指示

- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。
- 電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。
- 水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。
- AC電源アダプターおよびUSBケーブルを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

# 使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 電波法/電気通信事業法に関するご注意

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。
- 本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などに関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定などに関する規則を順守しており、その証として「技適マーク<sup>㊟</sup>」が本体背面に記載されています。
- 本製品を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

## 電波干渉に関するご注意

- 本製品の使用する周波数帯では電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用前には、近くに上記に該当する「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。万が一、本製品と上記に該当するほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

## 電波障害に関するご注意

- 本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
- 正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。
  - ・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。

## お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

# 使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

## 結露（つゆ付き）に関して

- 結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
  - ・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
  - ・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
  - ・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
  - ・湿気の多い場所で使用した時
- 結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

## 青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

- インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

## 廃棄について

- 箱や緩衝材  
パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住いの市町村の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

## 内蔵電池について

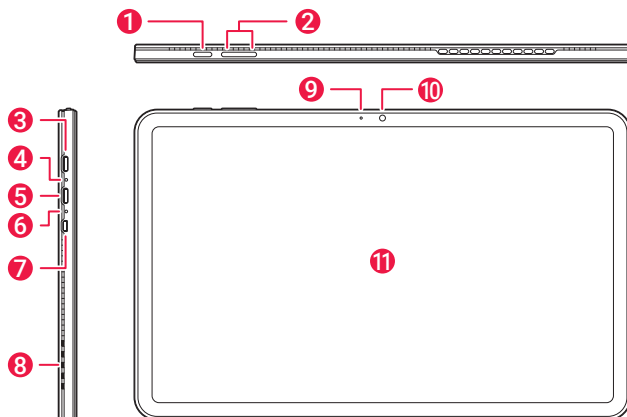
- 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。充電しても使用時間が極端に短い時や内蔵電池が膨れているときなど、機能が回復せず、劣化している場合は寿命ですのでご使用を中止してください。
- 充電しながら長時間使用すると、内蔵電池の寿命が短くなることがあります。
- 極端な高温や低温環境下では内蔵電池の容量が低下し、使用時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
- 本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住いの地域の自治体の条例または規則に従って処分してください。



Li-ion

# 各部名称

## 正面、上面、左側面



### ① 電源ボタン

### ② 音量調節ボタン

「+」側を押してボリュームアップ、「-」側を押してボリュームダウンします。

### ③ USB Type-C端子 (充電用)

市販のUSB機器や外部ディスプレイと接続します。なお、付属のAC電源アダプターを接続する場合、この端子に接続して充電します。

### ④ 充電LED

充電時に赤色に点灯します。充電が完了すると緑色に点灯します。

### ⑤ USB Type-C端子

市販のUSB機器と接続します。

### ⑥ 電源LED

電源オン時に青色に点灯します。スリープ中はゆっくり点滅します。

### ⑦ microHDMI端子

市販のmicroHDMIケーブルと外部ディスプレイを接続します。

### ⑧ 内蔵スピーカー

### ⑨ マイク

### ⑩ カメラ (前面)

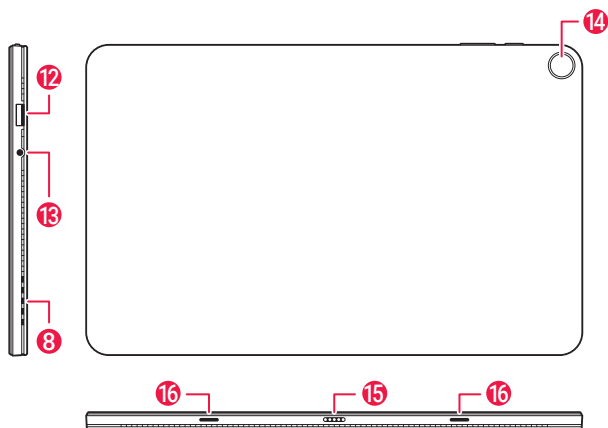
カメラを利用するアプリで使用します。

### ⑪ ディスプレイ (タッチパネル)

指先で直接画面にタップして操作します。

# 各部名称

## 右側面、背面、底面



### 12 USB端子

市販のUSB機器と接続します。

### 13 3.5mmヘッドフォン端子

市販のイヤフォンやヘッドセットなどを接続します。

### 14 カメラ (背面)

カメラを利用するアプリで使します。

### 15 キーボード接続端子

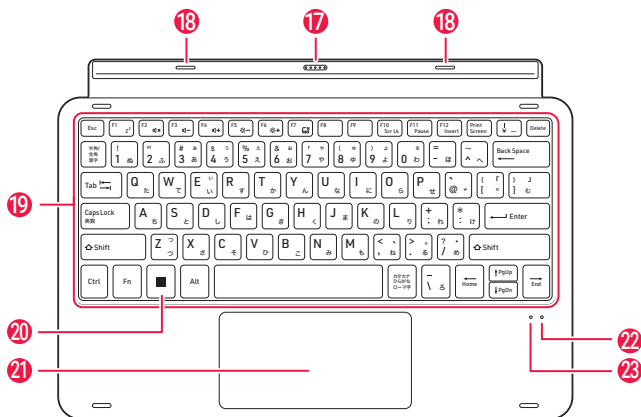
キーボードを接続する際に使します。

### 16 キーボード接続用ガイド

キーボードを接続する際に使します。

# 各部名称

## キーボード部



### 17 キーボード接続コネクタ

本体のキーボード接続端子と接続するコネクタです。

### 18 キーボード接続用ガイドピン

このピンを本体の接続用ガイドに合わせて接続します。

### 19 キーボード

キーをタッチして文字入力等を行います。詳細は37 ページを参照してください。

### 20 Windows キー

スタートメニューを表示します。また、ほかのキーと組み合わせて使います。

### 21 タッチパッド

指でマウスのように使用できます。タップしたりドラッグして各操作を行います。詳細は38 ページを参照してください。

### 22 CapsLock LED

CapsLockがオンのときに点灯します。

### 23 電源LED

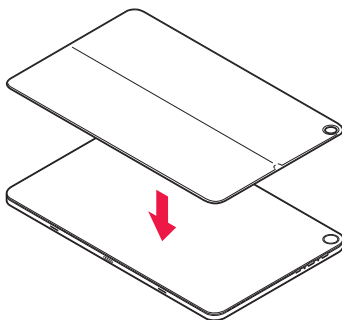
起動時に点灯します。スリープ時は消灯します。

# 本体とキーボードの接続

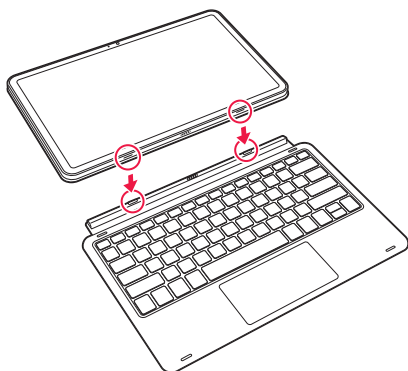
## 本体とキーボードの接続

本体とキーボードを接続します。

- ① 本体背面にカバーを取り付けます。



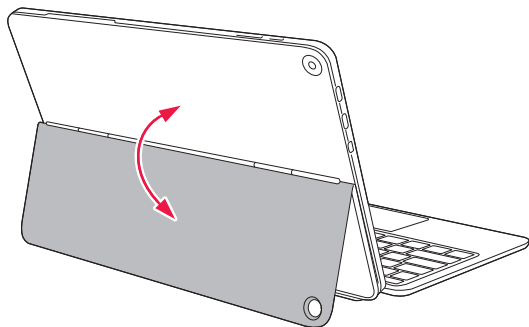
- ② 本体底面の2か所の接続用ガイドに、キーボードのガイドピンを合わせます。マグネットで吸い付くようにセットされます。



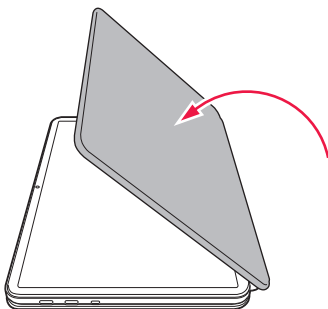
● 接続端子部分は直接手で触れないようにしてください。

# 本体とキーボードの接続

③ カバーのスタンド部を展開します。お好みの角度で固定してください。



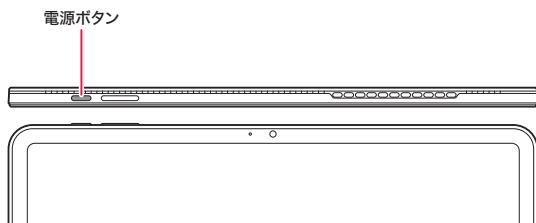
持ち運ぶ際は、下図のようにキーボードを本体に重ねることができます。



# 電源ボタンの操作

## 電源オン

本体上面の「電源ボタン」を長押しすると、起動画面が表示され、電源がオンになります。





- 初めて電源をオンにして起動した場合は、初期設定の画面が表示されます。詳細は、24 ページを参照してください。

## 電源オフ (シャットダウン)

「シャットダウン」を行うと、オペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源をオフにします。シャットダウンは以下の手順で行います。

### スタートメニューからシャットダウンを行う

- ① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ② Windowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をタップし、スタートメニューを表示します。
- ③ 「」→「シャットダウン」をタップします。

- スタートメニューについて詳細は25 ページを参照してください。

# 電源ボタンの操作



## 電源ボタンからシャットダウンを行う

- ① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ② 電源ボタンを長押しします。「スライドしてPCをシャットダウンします」というメッセージが画面に表示されます。
- ③ メッセージを下方方向にスワイプするとシャットダウンされます。

● シャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

## 再起動

「再起動」を行うと、シャットダウンした後、すぐに電源がオンになります。

- ① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。
- ② Windowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をタップし、スタートメニューを表示します。
- ③ 「」→「再起動」をタップします。

● 再起動すると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

# 電源ボタンの操作



## スリープ

スリープを実行すると、画面表示が消え、本製品がスリープ状態になります。スリープ状態の時は本体側面の電源LEDがゆっくり点滅します。スリープ状態にする場合は下記のいずれかの操作を行います。

### 操作1

電源オンの状態で、電源ボタンを短く押します。

### 操作2

Windowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をタップしてスタートメニューを表示し、「」→「スリープ」をタップします。

### 操作3

キーボードのFnキーとF1キーを押します。

## スリープの解除

下記の操作でスリープを解除します。

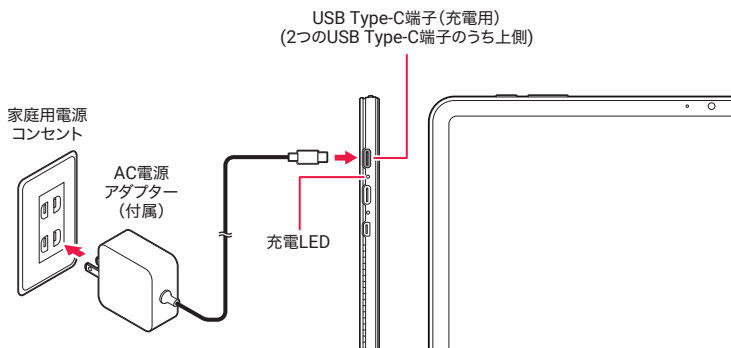
- ① キーボードのいずれかのキーを押します。または本体上部の電源ボタンを押します。
- ② 画面が表示されたら、セキュリティを解除します。PINを設定している場合はPINを入力します。

# 充電する

## AC電源アダプターでの充電

付属のAC電源アダプターによる給電で本体を充電できます。

- ① AC電源アダプター（付属）のプラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。
- ② AC電源アダプターのケーブルの先の端子を本体のUSB Type-C端子（充電用）（2つのUSB Type-C端子のうち上側）に接続します。充電中は充電LEDが赤色に点灯します。



- ③ 充電が終了したら充電LEDが緑色に点灯します。速やかに接続を解除してください。

- 本体左側面下側のUSB Type-C端子では充電できません。
- 充電終了後に再び充電を行う際は、過充電しないよう、10～20分間程、時間を置いてから再充電を行ってください。
- 本体左側面上側のUSB Type-C端子はUSB Power Delivery (USB PD) に対応しています。市販のUSB PD対応のAC電源アダプターに接続する場合、接続するUSB Type-CケーブルもUSB PD対応のものを使用してください。

### ⚠ 注意

- 付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。
- AC電源アダプターを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

# タッチパネル

## タッチパネルの操作方法

本製品は、ディスプレイを直接指で触って操作するタッチパネルを搭載しています。

● 表示している画面によっては、これらの操作ができない場合があります。

### タップ/ダブルタップ

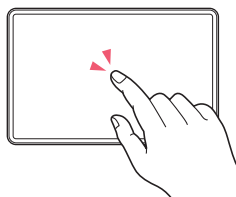
画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

#### タップ

項目を選択したり、決定したりするときに使う操作です。

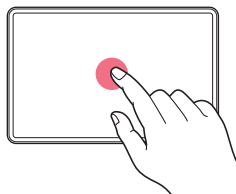
#### ダブルタップ

表示サイズを切り替えるときなどに使う操作です。



### ロングタップ

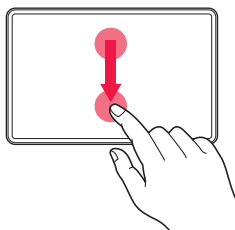
画面に指を触れた状態を保ちます。選択している項目のメニューを呼び出すときなどに使う操作です。



# タッチパネル

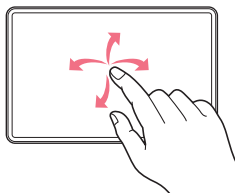
## ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



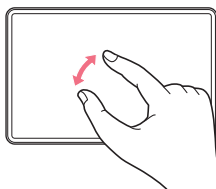
## スワイプ

画面を指ではらうように上下左右に移動させます。画面中央寄りでは操作すると認識されやすくなります。画面をスクロールするときなどに使う操作です。



## ピンチ イン/アウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。表示を拡大/縮小するときなどに使う操作です。



# 初期設定

## 設定手順

初めて本製品の電源をオンにした場合、Windowsの初期設定を行う必要があります。地域を選択や、アカウントの設定、セキュリティの設定などを行います。画面の指示に従って進めてください。

### 初期設定の手順

画面の指示に従い、地域を選択やアカウントの設定、セキュリティの設定などを行います。

#### ネットワーク接続

初期設定を行う場合、無線LANアクセスポイントに接続する必要があります。接続するアクセスポイントを選択して、セキュリティキーを入力します。

#### Microsoftアカウント

本製品の初期設定を行う場合、Microsoftアカウントでログインする必要があります。Microsoftアカウントは、Windows 11 が搭載されたPCで共通に使えるアカウントです。Microsoftが提供するさまざまなサービスを受けることができます。Microsoftアカウントを作成するか、すでにお持ちのMicrosoftアカウントを使用して、画面の指示に従って進めます。

#### セキュリティの設定

初期設定ではセキュリティの設定を行うことができます。PIN (暗証番号) の作成などを画面の指示に従って行います。


- 入力したPINは絶対に忘れないようにメモを取るなどして保管してください。また、第三者に漏れないよう注意して管理してください。
- 初回起動時は更新プログラムのダウンロード等で初期設定に時間がかかる場合があります。

### 初期設定の完了


初期設定が完了したらWindowsが起動し、デスクトップ画面が表示されます。

# 基本操作

## スタートメニュー

Windows キーを押すか、「 スタートボタン」をタップするとスタートメニューが表示されます。ここから、アプリを開いたり、設定したり、電源を操作することができます。



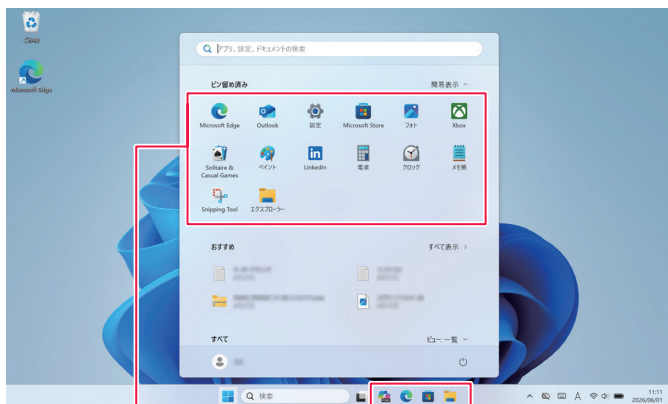
「 スタートボタン」をタップすること  
にスタートメニュー画面がオン/オフになり  
ます。

# 基本操作

## アプリを開く

アプリアイコンをタップするとアプリが開きます。

スタートメニューやタスクバーにアプリをピン留めすると、アプリを素早く開くことができます。



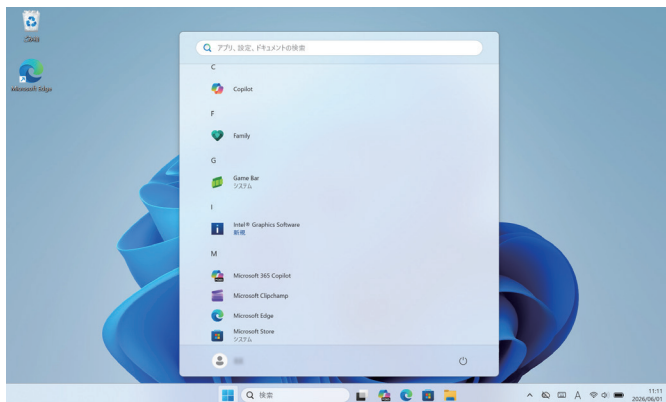
スタートメニューに  
ピン留め済みのアプリ

タスクバーにピン留め  
済みのアプリ

# 基本操作

## すべてのアプリの一覧から開く

スタートメニューを下方方向にスクロールすると、すべてのアプリが一覧で表示されます。アプリアイコンをタップするとアプリを開くことができます。



- 表示されたアプリを右クリックやロングタップすると「スタートにピン留めする」や「タスクバーにピン留めする」などを設定できます。
- アプリの一覧から頭文字をタップすると頭文字が一覧画面が現れます。頭文字をタップするとその頭文字から始まるアプリの一覧が表示されます。一覧の下の方にあるアプリを選択する場合にご利用ください。

# 基本操作

## アプリを閉じる

アプリの右上隅にある「x」アイコンをタップするとアプリを終了できます。

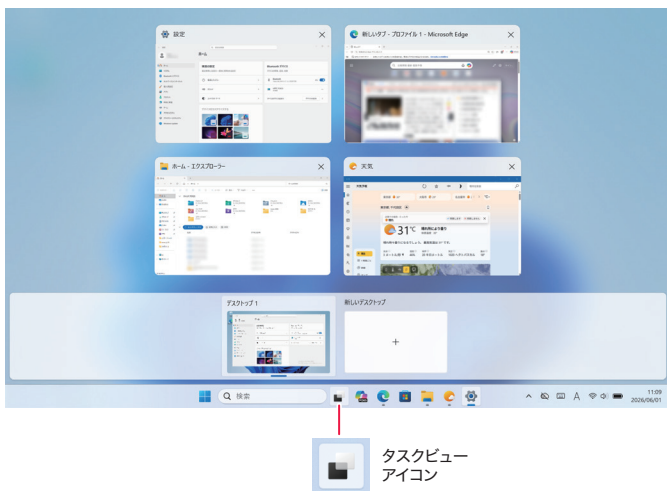
「x」をタップしてアプリを閉じます。



# 基本操作

## アプリの切り替え

複数のアプリを同時に起動している場合、「タスクビューアイコン」をタップすると起動しているアプリを一覧表示します。簡単に別のアプリに切り替えることができます。

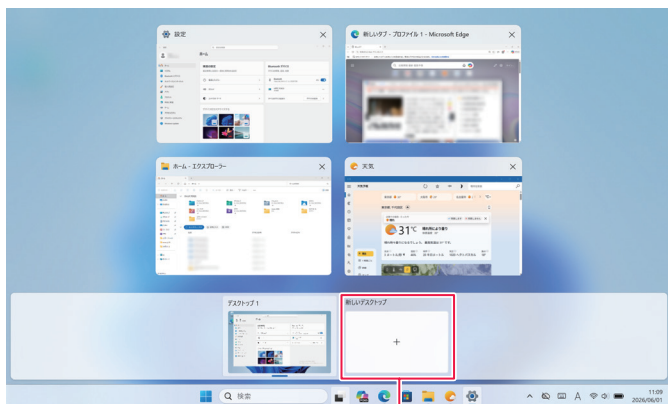


- キーボードのWindowsキーとTabキーを同時に押すと、タスクビューが表示されます。矢印キーで表示するアプリを選択し、Enterキーで決定します。

# 基本操作

## 仮想デスクトップ

「タスクビュー画面」から、「新しいデスクトップ」をタップすると、新しい仮想デスクトップを作成できます。目的ごとに異なるアプリを起動して使用できます。



新しいデスクトップ

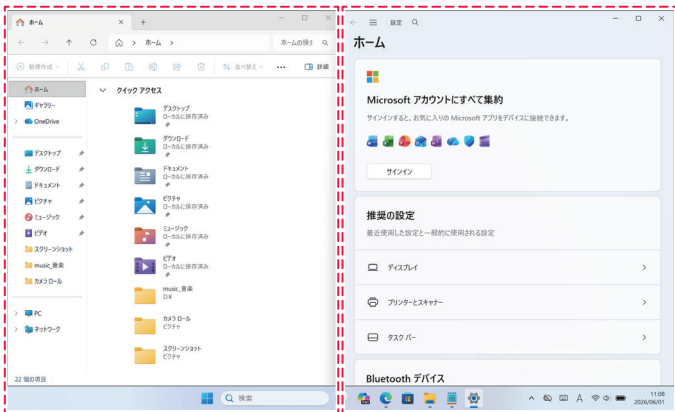
# 基本操作

## アプリの分割表示

複数のアプリのウィンドウを分割表示できます。左右2分割、3分割、4分割にすることができます。

### スナップ機能を使ったアプリの分割表示

スナップ機能をつかってウィンドウを左右どちらかの端にドラッグすると2分割にリサイズされます。四隅の角に移動すると4分割サイズになります。



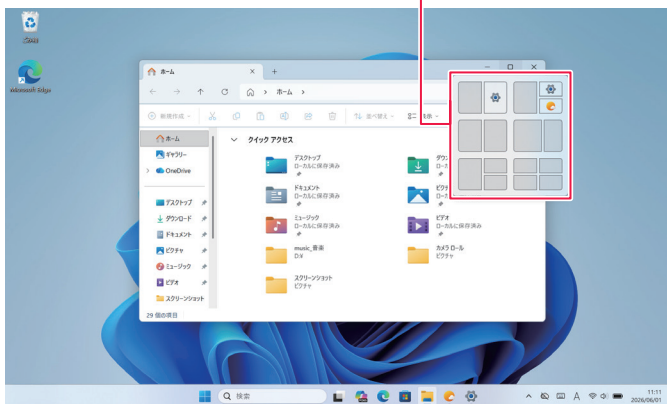
- キーボードで実行する場合はWindowsキーと矢印キーを使って分割することができます。
- アプリによっては分割表示できない場合があります。

# 基本操作

## アプリの最大化ボタンを使った分割表示

アプリの「最大化」ボタンにマウスのカーソルを置くと、分割タイプが表示されます。分割タイプの選択した位置にアプリが配置されます。

分割タイプを選択します。



- アプリによっては分割表示できない場合があります。

# 基本操作

## アクションセンター

アクションセンターではクイックアクションを使用できます。

### アクションセンターを開く

システムトレイに表示されている「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンを選択すると、アクションセンターが開きます。または、WindowsキーとAキーを同時に押すとアクションセンターが開きます。



#### 【クイックアクション】

使用頻度の高い機能をすばやく変更できます。機能がオンの場合は青色になっています。

上下にスワイプすると、ほかの機能を表示できます。

アイコンを長押ししてドラッグすると、アイコンの位置を変更できます。

設定を表示します。

システムトレイ

「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコン

# 基本操作

## 通知とカレンダー

システムトレイの日時表示をタップすると通知とカレンダーが表示されます。



# 基本操作

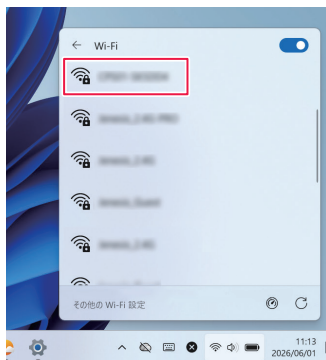
## ネットワーク設定

ネットワークに接続します。

- ① システムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップしてアクションセンターを開きます。
- ② Wi-Fiのアイコンをタップしてオンにします。オンの時はアイコンは青色になります。



- ③ Wi-Fiのアイコンの「>」をタップします。ネットワークの一覧が表示されます。
- ④ 接続したいネットワークをタップします。必要に応じて「ネットワークセキュリティキー（パスワード）」を入力し、「次へ」をタップします。「接続済み」と表示されたらネットワーク設定は完了です。



- スタートメニューの「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」から設定することもできます。

# 基本操作

## 省エネ機能

省エネ機能をオンにすることでバッテリーを節約できます。

### 省エネ機能

省エネ機能をオンにすると、消費電力の多いいくつかの機能（メールやカレンダーの自動同期など）が一時的にオフになり、バッテリーを長持ちさせることができます。

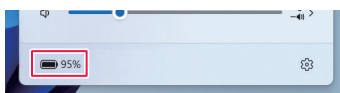
- ① システムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。
- ② 「省エネ機能」をタップすると、節電効果がオンになります。



### 電源モードの変更

バッテリー寿命とパフォーマンスのどちらを優先するか、バランスを変更できます。

- ① システムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。
- ② アクションセンターに表示されたバッテリーアイコンをタップします。



- ③ 「電源とバッテリー」画面で電源モードを変更できます。その他電源やバッテリーに関する設定も変更できます

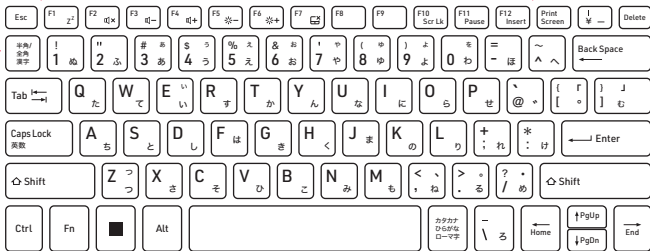
# 基本操作

## キーボードを使う

### 【ファンクション】

Fnキーと組み合わせて使います。

F1 : スリープ	F5 : 画面の明るさ-	F10 : Scroll Lock
F2 : 音量ON/OFF	F6 : 画面の明るさ+	F11 : Pause
F3 : 音量-	F7 : タッチパッドON/OFF	F12 : Insert
F4 : 音量+		



### 【入力モード切り替え】

押すことにひらがな/半角英数字を切り替えます。

### 【Fnキー】

ほかのキーと同時に押して、それぞれ固有の機能を実行できます。

### 【Windowsキー】

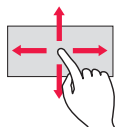
スタートメニューを表示します。また、ほかのキーと組み合わせて使います。

# 基本操作

## タッチパッドを使う

タッチパッドは下図のような指の操作をすることで、マウスのように使用したり、特定の操作を行うことができます。

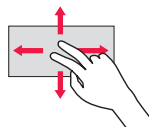
1本指でスワイプ



マウスの機能

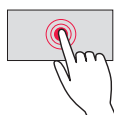
カーソル移動

2本指で上下または左右に移動



縦スクロール/横スクロール

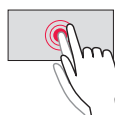
1本指でタップ



マウスの機能

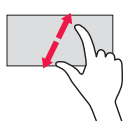
シングルクリック

1本指でダブルタップ



ダブルクリック

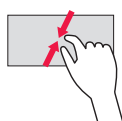
2本指でピンチアウト



タッチパネルの機能

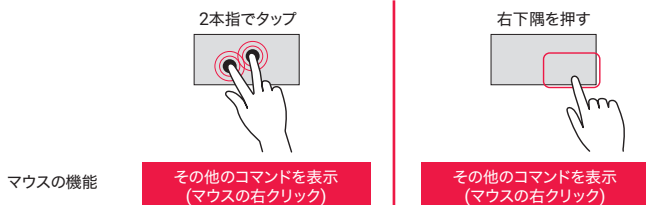
拡大

2本指でピンチイン



縮小

# 基本操作

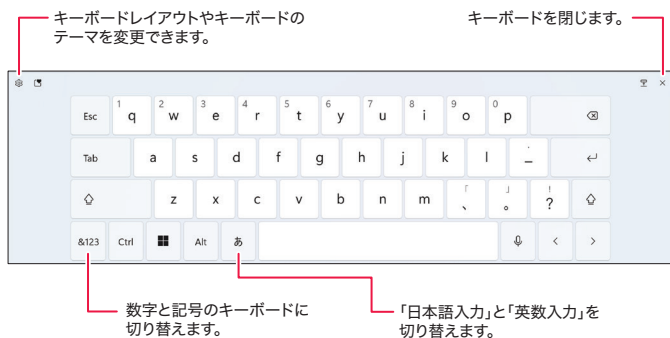


- 上記の操作はアプリケーションによって異なる場合があります。
- OSのバージョンアップなどにより上記の操作は実際の製品と異なる場合があります。ご了承ください。

# 基本操作

## スクリーンキーボードを表示する

タブレットモードでは、画面上で文字を入力できる場所をタップすると自動的に表示されます。



# 基本操作

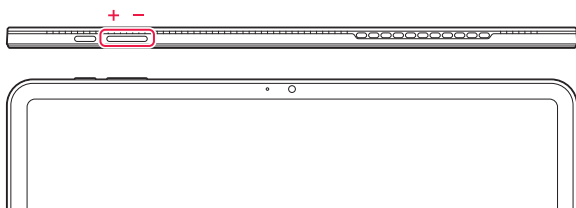
## 音量の調整

音量を調整できます。

### 音量調整ボタンから音量を調整する

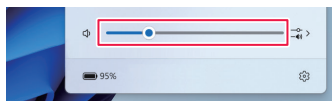
本体側面の音量調節ボタンの「+」「-」を押すことで音量を調節できます。

#### 本体上面



### システムトレイから音量を調整する

- ① システムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをタップするとアクションセンターが開きます。
- ② ボリュームスライダーを動かして音量を調整します。

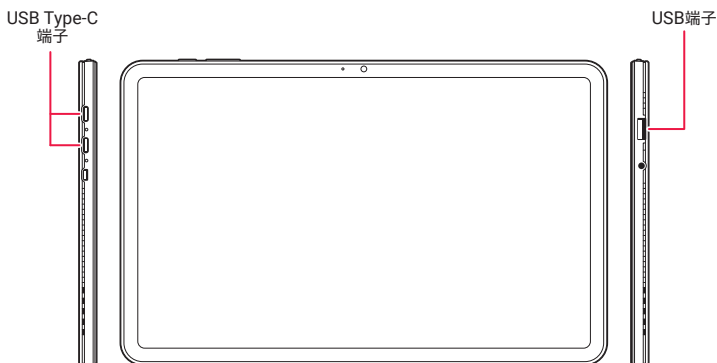


- 消音する場合は、ボリュームスライダーの横のスピーカーアイコンをタップします。消音になると「x」印のついたアイコンになります。スピーカーアイコンをもう一度タップすると再度音が出力されます。

# 外部接続

## USBデバイスと接続する

マウス、プリンター、USBメモリ、外付けハードディスクなどのUSBデバイスを、本体のUSB端子やUSB Type-C端子に接続して使用できます。



- マウスの設定を変更する場合は、「設定」→「Bluetoothとデバイス」→「マウス」の順でクリックします。
- プリンタードライバーが必要な場合は、プリンターの説明書に従ってインストールしてください。
- 本体のUSB端子、USB Type-C端子の規格はUSB 3.2 Gen 1です。
- 本体左側面上側のUSB Type-C端子はUSB Power Delivery、USB Alt modeに対応しております。本体左側面下側のUSB Type-C端子は対応していません。
- 本体を充電する場合、左側面上側のUSB Type-C端子にAC電源アダプターを接続してください。左側面下側のUSB Type-C端子では充電できません。

# 外部接続

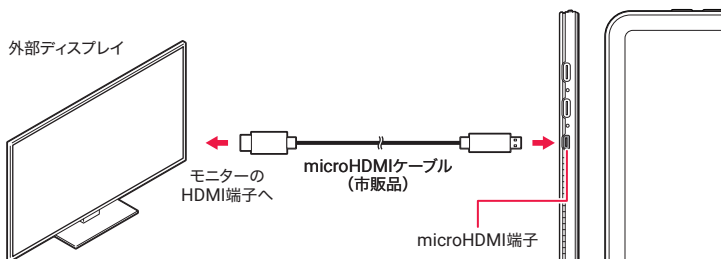
## 外部ディスプレイと接続する

テレビや液晶モニター等の外部ディスプレイに本製品の画面を表示できます。

### HDMIで接続する

本製品と外部ディスプレイをHDMIで接続します。

- ① 下図のように本体のmicroHDMI端子と、外部ディスプレイのHDMI入力端子を、microHDMIケーブル（市販品）で接続します。



- ② 外部ディスプレイの映像入力をHDMI入力に切り替えます。
- ③ 「設定」→「システム」→「サウンド」をタップします。
- ④ 「出力」の項目で、接続したディスプレイをタップします。この設定を行うと、本体から音声は出力されなくなります。
- ⑤ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

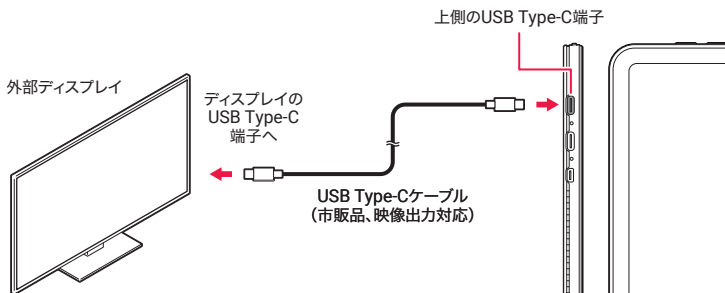
- 「設定」→「システム」→「ディスプレイ」から、画面の解像度や配置の設定を行います。
- HDMIで接続するすべてのディスプレイの動作を保証するものではありません。

# 外部接続

## USB Type-Cで接続する

USB Type-C端子からの映像入力に対応したディスプレイに接続します。

- ① 本体左側面上側のUSB Type-C端子と、外部ディスプレイのUSB Type-C端子を、映像出力対応のUSB Type-Cケーブル（市販品）で接続します。



- ② 外部ディスプレイの映像入力をUSB Type-C入力に切り替えます。
- ③ 「設定」→「システム」→「サウンド」をタップします。
- ④ 「出力」の項目で、接続したディスプレイをタップします。この設定を行うと、本体から音声は出力されなくなります。
- ⑤ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

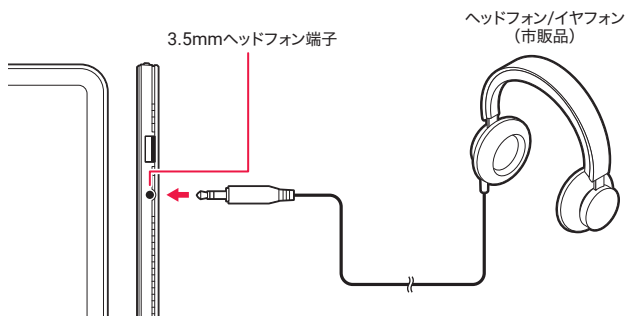
- 「設定」→「システム」→「ディスプレイ」から、画面の解像度や配置の設定を行います。
- 外部ディスプレイがUSB Type-Cの映像入力に対応している必要があります。
- 映像の転送に対応したUSB Type-Cケーブルを使用する必要があります。
- USB Type-Cで接続するすべてのディスプレイの動作を保証するものではありません。

# 外部接続

## ヘッドフォン/イヤフォンを使う

本体右側面の3.5mmヘッドフォン端子にイヤフォン等を接続できます。ヘッドフォン/イヤフォンを接続すると、本体の音声出力がヘッドフォン/イヤフォン優先になり、スピーカーからは音が出られなくなります。

## ヘッドフォン/イヤフォンを接続する



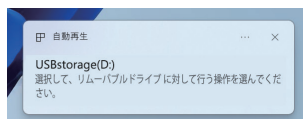
- ヘッドフォン/イヤフォンを接続する際は、事前に音量を下げてから接続してください。

# メモリ、ファイル管理

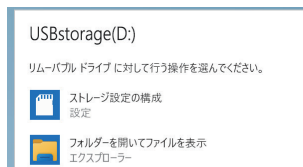
## 外部メモリを使用してファイルを追加する

USBメモリなどにあるファイルを、本体に追加する方法は以下の手順で行います。

- ① 別のコンピューターで、USBメモリなどのメディアにファイルをコピーし本体のUSB端子等に接続します。
- ② 画面にリムーバブルドライブの操作に関する通知が表示されます。



- ③ 通知をタップして「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択します。エクスプローラーから開くこともできます。



- ④ 追加するファイル、またはフォルダーをタップするか、タッチパッドの右下隅をタップします。
- ⑤ 「コピー」アイコンをタップします。



- ⑥ コピー先のフォルダーを選択し、「貼り付け」アイコンをタップします。

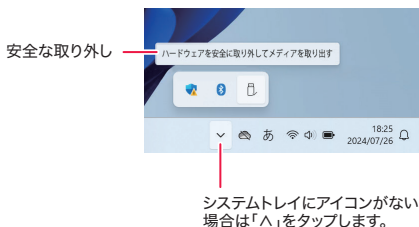


# メモリ、ファイル管理

## メディアを取り外す

USBメモリなどを本体から取り外す場合は、以下の手順で行います。

- ① システムトレイから、「安全な取り外し」アイコンをタップします。



- ② メディアの取り出しを選択し、メディアを抜き取ります。

## ディスク領域の確認

エクスプローラーを開き、ウィンドウ左側の「PC」を選ぶとディスクの空き容量を確認することができます。また、アプリのサイズを確認するには、「設定」>「アプリ」>「インストールされているアプリ」を開くと各アプリが使用しているサイズを確認できます。

## ファイルとフォルダー

ファイルの削除、コピー、移動などを行う場合は、エクスプローラーを使うことができます。エクスプローラーを開くには以下の方法があります。

- スタートメニューから「エクスプローラー」をタップします。
- タスクバーの「フォルダー」アイコンをタップします。

# アプリを使う

## 主なアプリ

本製品には様々なアプリがインストールされています。  
詳しい使用方法については、各アプリのヘルプなどを参照してください。

### Microsoft Edge



インターネットサイトを閲覧できるWEBブラウザです。

### Copilot



AIアシスタントです。  
入力した質問に答えたり、要望したことを実行したりします。

### フォト



本体内の写真を表示したり、外部の写真をインポートすることもできます。

### メディアプレーヤー



音楽や動画を再生できます。

### 天気



現在地の天気を表示します。また、24時間の変化や、10日分の予報をチェックできます。


### Microsoft Store



ストアから様々なアプリを入手することができます。

# アプリを使う

## カメラを使う

「 スタートボタン」をタップしてスタートメニューを表示し、アプリの一覧から「カメラ」を選択して起動します。



● 選択した撮影モードによって画面に表示される内容は異なります。

# アプリを使う

## 撮影する

モードを切り替えて撮影します。撮影した画像/ビデオは「ピクチャ」→「カメラロール」に保存されます。

### パノラマ撮影

本体を横方向に動かしてパノラマ写真を撮影します。

### 写真撮影

写真を撮影します。

### ビデオ撮影

「ビデオ撮影」ボタンを押してビデオ撮影を開始します。もう一度「ビデオ撮影」ボタンを押すと撮影を終了します。

### ドキュメント撮影

文書を撮影すると、文字が読みやすいように台形を補正して撮影されます。

### ホワイトボード撮影

ホワイトボードを撮影すると、文字が読みやすいように明るさやコントラストを補正して撮影されます。

### バーコードスキャン

バーコードスキャンモードでバーコードやQRコードを撮影すると、スキャンした情報が画面下部に表示されます。スキャンした番号をコピーしたり、URL へアクセスしたりできます。


- 本製品のOSやアプリが更新されると、アプリの内容が本書の記載内容から変更になる場合があります。ご了承ください。

# 設定

## 設定画面

スタートメニューの「設定」をタップすると「設定画面」が表示されます。各カテゴリをタップして目的の設定項目を選択します。また、検索ボックスに文字を入力して設定項目を探すこともできます。



上記以外にも、アクションセンターの「 すべての設定」のアイコンをタップするか、キーボードで Windows キーと i キーを同時に押しても設定画面が開きます。

- 本製品の OS が更新されると、設定項目が本書の記載内容から変更される場合があります。ご了承ください。

# 設定

---

## ホーム

---

推奨の設定やOneDriveの使用状況等を確認できます。

## システム

---

ディスプレイやサウンド、電源、回復などのシステムの設定を行います。  
「回復」→「このPCをリセット」から初期化できます。

## Bluetoothとデバイス

---

Bluetoothデバイスやプリンター、スキャナ、マウスなどの接続デバイスの設定を行います。タッチパッドの設定も行います。

## ネットワークとインターネット

---

Wi-Fiなどのネットワークに関する設定を行います。

## 個人用設定

---

背景画像やロック画面の画像、テーマ、タスクバーなどの設定を行います。

## アプリ

---

アプリのアンインストールや、既定のアプリの設定などを行います。

## アカウント

---

ユーザー情報やメールのアカウントなどを設定します。

# 設定

## 時刻と言語

日付や時刻、地域、表示言語などの設定を行います。

## ゲーム

ゲームに関する設定を行います。

## アクセシビリティ

文字の大きさや字幕、音声認識などの設定を行います。

## プライバシーとセキュリティ

プライバシー情報やWindowsセキュリティ、アクセス許可などの設定を行います。

## Windows Update

Windows Updateを行います。

- 本製品のパフォーマンスを最適に保つため、Windows Updateを使用し、OSはできる限り最新のバージョンにアップグレードすることをおすすめいたします。
- 本製品のOSのバージョンアップを行った場合、本書記載の内容から変更になる場合があります。ご了承ください。
- ディスク クリーンアップの画面で「システムファイルのクリーンアップ」を選択して「OK」ボタンを押すと、Windows OSを含む全てのデータが削除されます。この場合ご自身のOSの復旧のご用意がない場合は元に戻すことができなくなりますので、十分にご注意ください。

# 設定

## コントロールパネル

コントロールパネルから各種の設定をすることもできます。開くときはスタートメニューのすべてのアプリから「Windows ツール」→「コントロールパネル」をタップします。



- 右上の検索ボックスに入力して、設定項目を探すことができます。
- 「表示方法」を「カテゴリ」から「大きいアイコン」あるいは「小さいアイコン」にすると設定項目が一覧で表示されます。

# 設定

---

## システムとセキュリティ

---

セキュリティの状態や電源オプションの設定を行います。

## ネットワークとインターネット

---

ネットワークやインターネットの設定を行います。

## ハードウェアとサウンド

---

接続するデバイスを追加したり、サウンドの設定を行います。

## プログラム

---

プログラムのアンインストールや、既定のプログラムの設定を行います。

## ユーザーアカウント

---

アカウント情報の変更や追加を行います。

## デスクトップのカスタマイズ

---

タスクバーやフォントの設定などを行います。

## 時計と地域

---

日付や時刻、地域の設定を行います。

## コンピューターの簡単操作

---

コンピューターを見やすくする設定や、音声認識の設定を行います。

# トラブルシューティング

故障かなと思ったら、次の点をお調べください。

電源が入らない（画像も音声も出ない）	○電池残量がなくなった可能性があります。AC電源アダプターを接続し、充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。
起動が遅い	○初めて起動するときや、電源がオフの状態から起動するとき、休止状態から復帰するときは、本体の起動に時間がかかる場合があります。本体側面の電源LEDが青色に点灯します。本体が完全に起動するまでそのまましばらくお待ちください。
画面がすぐ消える / 暗くなる	○初期設定では電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面がオフになります。 ○画面がオフになるまでの時間を変更したいときは、「設定」→「システム」→「電源とバッテリー」→「画面、スリープ、休止状態のタイムアウト」で設定を変更してください。画面がオフになるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消費が早くなります。 ○画面オフ、スリープ、休止中に電源ボタンやキーボードのいずれかのキーを押すと再び画面がオンになります。なお、休止状態から復帰するときは、起動に時間がかかる場合があります。起動中は本体側面の電源LEDが青色に点灯します。完全に起動するまでそのまましばらくお待ちください。
動作が遅くなった / 動作が不安定になった	○周辺が高温、低温の場所でお使いの場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ常温の場所でお使いください。 ○本製品の動作が遅くなったり、不安定になったりする場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。 ○動作が不安定な場合、空き容量が不足している可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
本体の向きを変えても画面が回転しない	○画面の自動回転が無効になっている場合は、「設定」→「システム」→「ディスプレイ」→「回転ロック」で「回転ロック」を解除してください。 ○キーボード接続時は画面の自動回転が無効になります。 ○お使いのアプリによっては、画面の回転に対応していない場合もあります。故障ではありません。
タッチパネルが意図したように動作しない	○タッチパネルの正しい使い方を確認してください。（22ページを参照） ○タッチパネルが動作しない場合、一度電源をオフしてから、再度電源を入れてください。
操作しても動作しない	○静電気やノイズなどの影響により本体が動作しなくなっている可能性があります。再起動してください。

# トラブルシューティング

USBメモリが読み込まれない	<ul style="list-style-type: none"><li>○USBメモリが正しくセットされているか確認してください。</li><li>○USBメモリのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。</li></ul>
USBメモリのファイルが再生されない/読み込まれない	<ul style="list-style-type: none"><li>○対応ファイルでも、ファイルの記録状況やサイズなどによっては再生できない場合があります。</li></ul>
ファイルの再生が始まらない	<ul style="list-style-type: none"><li>○本製品では再生できない形式のメディア、ファイルの可能性があります。別の形式のメディア、ファイルでお試ください。</li></ul>
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>○アクションセンターから音量を確認してください。詳細は41ページを参照してください。ミュート（消音）になっている場合は解除します。</li><li>○対応していない動画を再生した場合、映像のみ表示されて音が出ない場合があります。</li></ul>
選択した言語で表示されないアプリがある	<ul style="list-style-type: none"><li>○アプリによっては、言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。</li></ul>
インターネットに接続できない	<ul style="list-style-type: none"><li>○Wi-Fiがオフの場合は、アクションセンターの「Wi-Fi」アイコンをタップして「オン」にして、ネットワークを設定します。詳細は35ページを参照してください。</li><li>○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。</li><li>○無線LANルーター（アクセスポイント）のチャンネル設定を変更すると接続できる場合があります。</li></ul>

# 主な仕様

## 本体

モデル名	aiwa tab WS12-2
型番	JA5-TBW1202
CPU	Intel® N100 (4コア/4スレッド、最大3.4GHz)
グラフィック	Intel UHD Graphics
メモリ	8GB
ストレージ	128GB
OS	Windows11 Pro 64bit
無線LAN	802.11 ac/a/b/g/n
Bluetooth	Bluetooth 5.0
ディスプレイ	11.97インチ IPS液晶モニター
画面解像度	2,000 × 1,200
カメラ	前面カメラ：500万画素 背面カメラ：800万画素 (AF)
センサー	Gセンサー、ホールセンサー
スピーカー	内蔵 1W 8Ω ×2
マイク	内蔵
端子/スロット	USB Type-C端子 (USB3.2 Gen1、映像・音声出力、PD充電対応)・USB Type-C端子 (USB3.2 Gen1)・USB端子 (USB3.2 Gen1)・microHDMI端子・3.5mmヘッドフォン端子・キーボード接続用端子
電源	AC電源アダプター：AC100V～ 50/60Hz 最大45W バッテリー：内蔵型リチウムポリマー充電電池 (4,400mAh/7.7V) 充電時間：約2時間 (電源オフ時、付属AC電源アダプターで充電) 連続使用可能時間：最大約4.5時間 (動画再生時) / 約8時間 (アイドル時) ※使用状況や環境により変化する場合があります。
使用環境	温度：-10℃～45℃・湿度：95% (結露なきこと)
外形寸法	(W) 278.8 × (D) 9.5 × (H) 174.3 mm (突起部除く)
質量	約705g
生産国	中国

# 主な仕様

## キーボード

接続方式	マグネットタイプ 5ピン
キー数	80キー
キータイプ	パンタグラフ
外形寸法	(W) 278 × (D) 5 × (H) 194 mm (突起部除く)
質量	約281g

## カバー

外形寸法	(W) 279 × (D) 3 × (H) 175 mm (突起部除く)
質量	約201g

- すべてのデータは当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。
- ファイルの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作や再生ができない場合があります。
  - 本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。
  - Windows OS (アプリなど含む) に関してはサポート対象外となります。
  - aiwa およびaiwa ロゴはアイワ株式会社の登録商標です。
  - Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  - Intelはアメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
  - コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。
  - メディアの種類/記録データ/設定/サイズ/形式/記録状態などによっては、操作・再生など行えない場合があります。
  - その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。
  - 寸法および重量は自社試験によるデータであり、実際の結果は異なる場合があります。
  - 本書に記載の画像やイラストはイメージです。実際とは異なる場合があります。

### ■液晶画面について

- 以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。
- 一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
  - 明るさにむらが生じる場合があります。
  - 太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

# アフターサービス

## 保証書について

- 保証書は本製品に同梱されています。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

## 修理をご依頼の際は

- お問い合わせいただく前に、本書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
- 本書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。



製品に関するお問い合わせ先

### サポートセンター



**0120-685-037**

携帯電話から **050-2018-6203** (有料)

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00

(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

Eメールアドレス：[support@aiwa.net](mailto:support@aiwa.net)

- 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
- 年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。

※本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

# アフターサービス

---

## チャットサポート

製品購入後のサポートに関するお問い合わせをFAQ形式のチャットで受け付けております。下記のURL、またはQRコードからウェブサイトへアクセスしていただき、対象の製品をお選びください。



<https://aiwa.net/chatservice/>

FAQで解決できない場合は、チャットサポート内で有人対応もしています。

有人対応受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00  
(土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く)

# aiwa

aiwa.net

website



X



Facebook



ID : @aiwamarketingjp

製品名:aiwa tab WS12-2

製造元:JENESIS株式会社

販売元:アイワマーケティングジャパン株式会社

1-00260703